

役社長 川北 哲 氏



2006年 7月度例会より

特 集

香川同友会会長

『故 川北哲氏を偲んで』

同友会における川北哲氏の歴史

年	香川同友会・中同協の経歴
1995年4月	香川県中小企業家同友会に入会
1998年5月	経営労働委員長就任 ※1999年5月まで
1999年4月	高松第4支部長就任 ※2000年4月まで
2000年5月	政策委員長就任 ※2001年5月まで
2001年5月	副代表理事就任 ※2003年5月まで
2003年5月	代表理事就任 ※2020年5月まで
2004年7月	中同協 幹事就任
2009年7月	中同協 常任幹事就任 ※2014年7月まで
2021年5月	一般社団法人香川県中小企業家同友会 会長就任

はじめに
一般社団法人香川県中小企業家同友会会長の川北哲氏（株式会社創裕代表取締役会長）が2022年4月23日に逝去されました。享年72歳。
川北氏は入会2年目から逝去されるまで役員を受け続けられており「役員を断るのは『よい経営者になりたくない』と言っているのに等しく『企業経営と同友会運動は不離一体』どちらも手を抜くことはできない」と長年香川同友会を牽引いただきました。

心からご冥福をお祈りいたします。



1999年 青全交第1分科会報告



2015年 新春幹事会懇親会 (手前左側：中同協 山城副会長)



2021年 香川経営研究集会 (中央右側：東かがわ 上村市長)

故川北哲氏を偲んで

東かがわ市

市長 上村 一郎氏

「市長、今はええかもしれんけど、次を考えるとかんといかんぞ」

川北氏は常に『未来』を見据えておられました。その川北氏のご訃報、まさに痛恨の極みです。

出会いは7年前、香川へリターンした年の夏、東かがわ市内の居酒屋で一緒に過ごしていただきました。暖かくも鋭い目力に圧倒され、その時はほとんどお話できませんでした。その後、中小企業のあり方、トップや経営の哲学をご教示いただくようになりました。また、指定管理者として市内温浴施設を引っ張っていただいたり、市内で事業展開されていたこともあり、市長就任後も各所で目にかかる機会がありました。

現状に満足すること無く、未来の展望を常に持ち続ける「次を考えるとかんといかんぞ」という『未来』を向いたお言葉を、お目にかかる度にかけていただきました。

令和3年度の経営研究集会。基調講演の講師を務めた私に「よかったわー、ありがとっ！とお声をいただきました。その時やっと、7年前から

少しだけ成長できたことを感じるのとができましたが、それが川北氏との最後の思い出となりました。

川北氏にいただいた恩と教えに応えていくためにも、『未来』を向き続けていくことをお約束するとともに、謹んでご冥福をお祈り致します。

川北さんを偲んで

(株)サンフォート

代表取締役 山城真一氏
(中同協副会長・徳島同友会代表理事)

川北さんとは中同協の幹事会で良くお会いしました。いつもバリッとしたスーツ姿で快活な笑顔でおられたことを思い出します。周りを明るくする、愛されるキャラクターで、幹事会では本当に長い間活躍されました。

四国ブロックの代表者会議でも存在感を発揮されました。「ベッセルおち」で代表者会議を開催したことがあります。運営が難しい施設ですが、行政から頼まれて指定管理で引き受けられた施設です。集客を始め、色々な困難を乗り越えて運営されているという話を伺いました。その後「ベッセルおち」は運営状態が改善された

と聞いております。

地域に雇用の場を残されたことは同友会運動のお手本であり、大きな地域貢献です。また鳥取・兵庫・奈良・愛知等と多店舗化されました。その優れた経営手腕に敬服いたします。

徳島同友会でも例会や経営指針実践で報告していただきました。「公私混同」を厳しく戒めておられた事が印象に残っております。最近では、特に「労使見解」の重要性を強調され、香川・四国・全国で活躍され大きな実績を残されました。我々は川北さんの功績を忘れることなく同友会運動をさらに発展させなければなりません。

川北さん、ありがとございました。心から感謝いたします。安らかに眠りください。

川北さんとの思い出

香川県ケアマネジメントセンター(株)

代表取締役 林 哲也氏

(代表理事・高松第4支部)

川北さんとの出会いの思い出は、もう20年以上前のことです。高松第4支部のゴルフコンペで、同じ組でプレーをしたときです。川北さんは、



2008年 中小企業憲章ヨーロッパ視察



2006年 第1期経営指針を創る会



2001年 定時総会懇親会

すっかりとしたスイングでした。入会したての下手くそな私のフォロワーをされながら、ニコニコと話しかけていただきました。大きな会社の社長が、私のような小さな会社の経営者にも分け隔て無く対等につきあっていたのだき恐縮しました。「同友会は大きな会社の経営者も小さな会社の経営者も対等平等に学び合う団体」と身をもって示されていました。それは一貫して変わらない姿勢でした。

その数年後、私が些細なことに激怒して「同友会を退会する」と事務局に電話をしました。なんと、その直後に川北さんから「すぐに行くから時間を空けて」と電話があり、直後に会社に来られました。川北さんは「なにがあったんな」と話しはじめ、静かに私の意見を聞き続けました。そして問題を解きほぐし、問題に対する私の姿勢も率直に指摘したうえで「絶対に退会したらいかん」と真剣に話されました。私の度量の小ささに気づかされた退会を取り下げました。「どのような問題も放置せず、迅速に対応し、解決しなければ」とよく言われていました。が身をもって学ばされました。

川北さんは、私の兄と同一年でもあり、心の中で「兄貴」と位置づけて付き合わせてもらいました。特に、こ

の数年間は、自社経営や同友会運動について、率直に相談し意見を聞くことが増えていました。「原理原則にもとづく活動や経営が大切」という言葉をよく聞きました。「判断に困った時は、だいたい手法の問題に目が奪われることが多くなる、そのようなときこそ原理原則や理念、目的を見失わずに意思決定をしていくことが大切」と助言されました。

川北さんは、入退院を繰り返す中でも、常に一般紙に掲載された香川同友会の記事や「中小企業家しんぶん」「同友かがわ」を読まれていました。気になることは、すぐに電話が入りました。早朝の4時前に電話があったこともあり、最後まで香川同友会の行く末を心配されていました。

川北さんは、入会4年目に高松第4支部の支部長に就任して以後、23年間、香川同友会の役員として活躍されました。「役を受けることと、自社の経営の発展は不離一体」と常々言われていましたが、それを本当に追求された経営者人生でした。

川北さん、長い間、本当に同友会を引っばっていたいてありがとうございました。

また一緒にお酒を飲みましょう

ワイビー(株)

取締役会長 野田勝利氏
(監事・中讃第2支部)

川北さん、あなたは香川県中小企業家同友会代表理事を第28期から45期まで18年間、長期にわたり代表理事を務め、そして第46期は新たに設立した一般社団法人香川県中小企業家同友会初代会長を務め、たいへんご苦労様でした。私も副代表を含め10年間、代表理事会ではご一緒させていただき、いろいろご指導もいただき、ありがとうございました。

川北さんとは支部が違うので、県の理事など役職に就いたところからのお付き合いで、代表理事会、理事会などで意見交換や議論もよくしました。

4年間私も代表理事を務め、全国行事で各県に行くたびに、よく一緒に懇親もしました。お互いお酒が好きなもので、数えきれないぐらい懇親会やそのあとの二次会などへ行ってカラオケなどしました。

2008年5月、8日間の中小企業憲章ヨーロッパ視察・ベルギー・フィンランドへ一緒に行ったとき、夕食兼ねて街中に散策するときも真面目にスーツを着ていたのを思い出



2012年 中小企業地球環境問題交流会



2010年 5月度理事会



皆さんと飲むことが大好きでした

します。

昨年末のシニア会例会では、長期にわたる入退院を繰り返し、ご参加いただき、会員さんと楽しく懇親されていたのが目に浮かびます。

お亡くなりになる2週間前に野菜を挙げたお礼の電話で話したのが最後でしたね。お互い同じ心臓疾患があり、手術後も元気にされていたのに残念です。そのうち私もそちらに行きますので、また一緒にお酒を飲みましょう。どうぞ安らかに眠りください。

『大晴天!』な人生

明石建設(株)

代表取締役 明石光喜氏
(元代表理事・中讃第1支部)

「必ず元気になって、また一杯やる」と言っていたのに、突然の訃報が届き愕然としたのは私だけではないと思います。多くの方が必ず笑顔で復帰されるものと信じていました。

一目お会いして、これからの会社や同友会の行く末を語ろうと思っていたのに、こんなにすぐに逝ってしまったのは…。残念でなりません。しかしながら最後までご自分の想い

を貫き通された生き様は『大晴天!』な人生でした。本当にお疲れ様でした。

川北さんとは同友会へは同期で入会しています。しかし常に先を行く経営者の大先輩でした。代表理事としてご一緒させていただいた10年間、未熟な経営者の私には大いに学ばせていただいた濃密な日々でした。私の代表理事への就任について、弊社の会長(父)に直談談判にいられた行動力、粘り強さに目指すべきリーダーの在り方を享受いただきました。

武勇伝を一つ。同友会の行事の後や、全国大会の懇親会では必ず2次会、3次会とハシゴし、行く先々で大いに語り合いましたね。ワイビーの野田会長とは「あんたなあ…」と激論になると仲裁役は私の役目でした。綾菊酒造の「國重の常温」をこよなく愛し、肴は特にこだわらず、好きな演歌を熱唱し、酔いつぶれるまで飲むのが常でした。まさしく「時代遅れ」の歌詞の通りです。

しかし、いつも「同友会と自社経営は不離一体」と会員さんに諭す姿が走馬灯のように浮かんで参ります。残された同友会魂を継承する事が我々の務めと誓い謹んでご冥福をお祈りいたします。

川北さんとの太い絆

(有)アイサービス

代表取締役 上野準一氏
(副代表理事・高松第6支部)

川北哲氏逝去の知らせを聞いて言葉を失いました。数年前から入退院を繰り返していたものの72歳という歳では必ず復帰してくるものと思っていたからです。

川北さんとは小学校6年間、同じクラスで当時は「さとちゃん(私)」と呼び合っていたように記憶しています。

川北さんとは子供の時から太い絆で結ばれていたと思います。お互い伏石町の農家長男、徒競走が遅いという共通点がありました。運動会ではビリを免れるため競い合いました。また、お互い農家を継ぐものと思っていた、あんな立派な経営者になるとは想像すらしていませんでした。

同友会に私は1991年入会、川北さんは1993年入会です。川北さんは持ち前の行動力と統率力で自社を成長させ、同時に同友会内でも大きな役割を果たしていきます。

2003年から代表理事に就任し18年間勤めました。私は2005年



2021年 支部長会



2015年 川北邸新年会



2014年 シニア部会発足

に副代表理事を拝命し、川北さんとは長きにわたり正副代表理事会とともに歩んできました。

代表理事として川北さんはしっかりと同友会理念を理解し実践しており、話は理路整然として、なおかつやさしさに溢れており、誰もが納得する力をもっていました。全国47同友会代表理事の中で川北さんは日本一の代表理事でした。

また、全国総会などの全国大会もいつも一緒に参加しました。中でも2008年中同協「中小企業憲章ヨーロッパ視察」に一緒に参加して、ベルギー、フィンランドを旅したことがかけがえのない思い出になりました。

川北さん「どうか安らかに」と願うと同時に「天国から香川同友会を見守ってください」「ありがとうございます」。合掌

追悼の言葉

(株)ウェストフードプランニング

代表取締役 小西啓介氏

(代表理事・中讃第2支部)

4月25日午前、林代表から電話が入り、川北会長の悲報を聞きました。

ご生前、ご本人から体調不良と長引く治療についてお伺いしておりましたが、突然のご逝去に今も亡くなられたことの全てを受け入れられずにあります。

私は川北会長に最もお世話になった会員の一人だと思います。思い返せば私が入会した18年前には既に代表理事を務められており、新人の私にとって大変大きな存在でした。

第1期経営指針を創る会での叱咤激励、全国大会初報告後にご馳走になった上質な寿司の味、本社社長室やご自宅で受けた私への期待のお言葉。今改めて振り返ると思えば感謝の気持ちで一杯です。

私は今期、代表理事を拝命しました。重責の襷を引き継いだようで背筋が伸びる思いです。川北会長が長きに亘り、会員と共に積み上げてきた香川同友会の礎を引継ぎ、目指した理想に一步でも近づけるよう林代表をはじめ全会員の皆さんと共に歩んでいくことを宣言し、お別れの言葉にしたいと思います。

川北会長、これまで本当にお疲れさまでした。どうか安らかにやすみください。

役職上の関係以上のもの

(二社)香川県中小企業家同友会事務局
事務局専務 宮下幸雄氏

川北さんは、一回り違いの同じ寅年生まれで、高校の先輩という事もあり、なんとなく身近に感じる方でした。関りが深くなったのは、私が事務局長に就任してからでした。いきなり事務局長になって、右往左往している自分を、陰日向になくフォローをしていただきました。指導していただけるだけでなく、逆に何かと相談もしてくれました。こんなダメダメな自分にどうしてそこまでと思い、「この人に恥をかかせてはいけない、守らなければならない」と代表理事と事務局長という役職上の関係以上のものを自分では感じていました。

川北さんの亡くなる数日前に電話をいただきました。「よろしく頼む」と一言話され電話は切れました。いつもは色々と同友会のことを心配して話をするのに、身体がしんどいのかたと少し気にはなったのですが、今から考えると非常に重い最後の会話でした。

これまで本当にありがとうございます。心よりご冥福をお祈りいたします。